

平成26年度 一般会計予算 (単位:千円:%)

歳 出		予 算 額	構 成 比
1. 議 会 費		182,448	1.21
2. 総 務 費		1,898,673	12.55
3. 民 生 費		4,829,436	31.92
4. 衛 生 費		2,016,991	13.33
5. 労 働 費		50,203	0.33
6. 農林水産業費		304,358	2.01
7. 商 工 費		679,420	4.49
8. 土 木 費		1,993,496	13.17
9. 消 防 費		594,900	3.93
10. 教 育 費		1,252,078	8.27
11. 災 害 復 旧 費		10,530	0.07
12. 公 債 費		1,303,298	8.61
13. 予 備 費		16,228	0.11
合 計		15,132,059	

平成26年度 各会計予算 (単位:千円:%)

会 計 別	平 成 26 年 度 予 算 額	平 成 25 年 度 予 算 額	平 成 25 年 度 当 初 予 算 比
一 般 会 計	15,132,059	13,906,026	8.8
特 別 会 計	8,009,683	7,740,288	3.5
会 計 内 訳			
国民健康保険	4,140,000	4,109,990	0.7
介護保険	3,448,364	3,235,348	6.6
後期高齢者医療	421,319	394,950	6.7
合 計	23,141,742	21,646,314	6.9

企業会計

水 道 事 業 会 計	1,314,209	1,225,240	7.3
下 水 道 事 業 会 計	2,352,461	1,652,802	42.3

※1 企業会計については収益的支出+資本的支出額

〔質疑〕白石市の予算の組み方に関し、当初予算の歳入を低く見込むことにより歳出も削減されると思うが、当初予算の組み立ての仕方としてはそういう見方で正しいのか。

〔答弁〕歳入については歳入欠陥を起こさないように、前年までの状況などを勘案しながらかたく見積もりをしているが、その歳入をかたく見ただからその分歳出を削るといことではなく、歳出は歳出で

必要な額は算定して計上している。そういう関係から、歳入不足が当然出てくるので、各種基金を繰り入れるというような形で当初予算を編成している。

〔質疑〕財団が運営している施設への自動体外式除細動器(AED)借上料が計上されているが、市が負担するべきものなのか。

〔答弁〕財団には運営委託をしているのであり、施設については市の所有なので、市で用意するものである。

〔質疑〕平成26年度において社会保障・税番号制度事業の進捗予定はどうなっているのか。

〔答弁〕社会保障・税番号制度については、平成28年1月の全国一斉開始に向けシステムの改修や特定個人情報保護評価などの作業が必要となる。平成25年度は番号法第9条に定める利用範囲に該当する事務があるか、または条例制定により活用を行う事務があるかを全庁的に洗い出しを行っており、4月以降は情報保護評価が対象になるかどうか庁内で検討することになる。

〔質疑〕市制施行60周年事業として鬼小十郎まつりの模様として歴史資源等を加えた映像制作を行うことだが、どちらで放映するのか。

〔答弁〕本年開催予定である第7回鬼小十郎まつりの練習会から当日の様子と片倉小十郎公にゆかりのある場所を紹介する映像の制作を予定しており、作品は10分から15分程度の本編と3、4分のダイジェスト版となる見込みである。活用方法については、市役所1階ロビーや歴史探訪ミュージアムを初めとした公共施設での上映やYouTubeやユーストリームなどのウェブ配信を通して白石市の魅力を伝える手段として活用していきたい。



鬼小十郎まつり